

## 生活介護事業所 えがお

### 1 基本方針

地域に生活される障がい者が健康で生きがいを持ち、安心した自立生活ができるよう、充実した日中活動の提供と支援を行う。

また、地域住民等との連携強化や情報公開等による透明性の確保を図り、地域から信頼される事業所となるように努める。

### 2 今年度重点事業目標

#### (1) 自己決定・自己選択のできる支援の提供

利用者1人ひとりの希望をくみ取り、今自分がしたいことを選択できる支援の提供と環境の構築を目指す。

##### ア 利用者が選択できる活動の提供

日々の生活に彩りを与える活動や行事を年間に渡って計画し、利用者の意思決定のもと、様々なことを体験できる機会を提供する。

##### イ 生活リハビリへの取り組み

個人に適した機能訓練を行い、日常生活に必要な基本動作の改善や維持を図る。

また、在宅での入浴が困難な利用者に対して入浴支援を行う。

##### ウ 新たな生産活動への取り組み

皆生みどり苑での生産活動（清掃委託・喫茶）を段階的に縮小し、現在利用されている方の障がいの特性や年齢、身体能力に合わせた新たな日中活動を展開する。併せて敷地内で様々な活動を提供するため、事業所の拡張を検討する。

#### (2) 地域に密着した施設づくり

地域資源を活用し、地元根ざした生活を送れるよう支援をするとともに、事業所の機能を住民に提供し、社会資源として相互に与え合う体制を整える。

#### (3) 虐待に繋がらない環境づくり

研修や日々の業務を都度振り返ることをとおして虐待に対する意識を高める。また自他問わず気づきを共有し、虐待防止委員会等で話し合い、人権意識を高める。

#### (4) 経営改善・基盤の確立

##### ア 利用者が健康で安全な生活を送ることが出来る環境づくり

感染症の流行等による長期の利用中止が起こらないよう、感染症予防とリスクマネジメントを重点的に行い、安心安全なサービスを提供する。

##### イ 強度行動障がいや有する方や精神障がいの方など障がい特性に拘らず幅広く利用者を受け入れ、専門的知識を持った支援を提供する体制を整え利用者の確保に繋げる。

[目標稼働率：生活介護100%]

##### ウ 生産性向上委員会を立ち上げ、業務効率化を図り、働きやすい職場環境づくりに努める。

また、ICTを積極的に導入し、人材不足による職員の負担の軽減を実現する。

##### エ 人材育成に関してエルダー・メンター制度を再構築し、実務とメンタルケアの両面から支援し、早期離職を防止するとともに新人職員の成長をサポートする。